

美馬市立岩倉小学校

1 学校の概要

- ① 児童数 171名
- ② 校訓 誠
 - ・まごころでつらぬこう
 - ・まごころでまじわろう
 - ・まごころでつくそう

めざす子ども像

- (1) 礼儀正しく、思いやりのある子ども
- (2) よく考え、よく学ぶ子ども
- (3) 健康で、たくましい子ども

- ③ 環境目標・テーマ

岩倉の豊かな自然を守るため 地球に優しい学校づくり
～育てよう、自然を大切に、岩倉を愛する児童づくり～



2 行動方針

- ① 学校における節電に努める。
- ② 学校におけるごみの分別に努める。
- ③ 学校におけるリサイクル活動を行う。
- ④ 地域の清掃活動に取り組む。
- ⑤ 太陽光発電の様子を学習し、エネルギーの地産地消に取り組む。

3 行動

- ① 節電の推奨について

- ・掲示・環境委員会が節電を呼びかけるシールや掲示物を作成し、全校に注意を促している。
- ・全学級にチェックカードを配布し、毎週の反省結果を同委員会が朝会時に発表することで意識の継続を図っている。
- ・冷房は28℃、暖房は18℃に設定し厳守している。
- ・毎月の電気使用量のグラフを廊下に掲示している。



- ② ごみの分別について

- ・全校で、燃えるごみ、燃えないごみ、カン、びん、ペットボトルなどの分別を行っている。



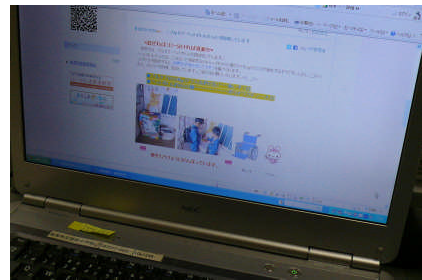
6年生によるごみの回収

- ③ リサイクル活動について

- ・校内での印刷は、両面印刷及び裏紙使用している。



資源ごみの回収とは別に，プルタブとペットボトルキャップの回収箱を設けて，ボランティア活動にも協力している



環境 I S O の活動を学校ホームページで家庭にも知らせ，「混ぜればごみ・分ければ資源」を合い言葉に協力を呼びかけている

④ 地域の清掃活動について



ゴミ 0 活動 例年，全校生徒が地域を隅なく清掃している

⑤ 太陽光発電についての学習の様子



4 年 理科学習 「電気のはたらき」

光の強さと光電池の電流の強さの関係を実験中
光電池は環境にやさしいね

4 具体的効果

- ◆ 広報「環境だより」，ホームページなどで節電・ごみの分別・プルタブやペットボトルキャップの収集について呼びかけると，多くの保護者が協力してくださり，回収量が格段に増えた。
- ◆ 校内の「I S O コーナー」掲示やチェックカードによって児童の関心が高まり，活動にも熱心に取り組んでいる。

5 改善点

- ◆ 太陽光発電量は全使用量の 10 分の 1 程度しか発電していないことがグラフに表すとよく分かり，まだまだ節電の余地があるのではないかと思える。
- ◆ ほとんどの児童が活動に協力的であるが，うっかりするとごみの分別ができていないこともあるので，機会を逃さず指導していきたい。